



8月号
平成14年



題字と絵

ふじた きよこ
藤田 紀代子さん

トールペイントサークル
『アトリエANN』代表



かわいいパンダを助けるために

あさみ よういち ひろこ りえこ
浅見 洋一さん・弘子さん・里恵子さん（前田7条17丁目）
（写真：左から里恵子さん、洋一さん、弘子さん。中央は愛猫のハオちゃん）



北京動物園にてパンダを抱く洋一さん（右から2人目）。左から弘子さん、里恵子さん。中央と右はパンダ飼育担当の方

浅見さんご一家は、昭和63年からパンダ育成の支援活動をしています。昭和62年に道内で初めて中国残留日本人孤児の身元引受人となり、翌年に中国を訪問した際、パンダ絶滅の危機を知りました。それ以来、家族でパンダ基金を設立して北京動物園へパンダ専用のミルクや保育器などを贈っています。同園では感謝を込めて洋一さんを平成7年に正式に名誉職員として認定したほか、平成10年に生まれたパンダには里恵さんの一文字を使って「京恵（ジンフィ）」と名付けました。ご一家は「パンダはとてもかわいいですよ。いつの日か札幌の子どもたちのためにもパンダに来てもらいたいですね」と、夢を語ってくれました。